

## その會を見るの記

十一月十三日、神戸市山手小學校の新講堂に其會を見る。瀟洒な會場で定刻に座席の前列から詰めて靜肅に開會され、市當局者及市内各小學校長の列席された等は先づ第一に私の心を快くさせました。

開會の辭や祝辭等それ〴〵有益に伺ひましたが、殊に有吉兵庫縣知事代理の祝辭を頂門の一針として伺ひました。それはかうでした。

「私は我子を有つて初めて人生の深い意義を知る事が出来、又、朝夕子供に接する時、其の天真の聖らかさによつて俗務に疲れた己を聖められます。世には自己の覺束なき研究の爲に、子供を犠牲にする人もあり、又、さうした過を繰り返す人もあるやうであるが、どうか、熱愛と神聖とをもて、研究なり日々の保育なりして欲しい云々」

議事に入り、名古屋、岡山、兩保育會の加入を歡迎し、委員附託で、會則の一部が修正されることゝ

## 他縣の人

なりました。此時、緊急動議が、或會員から出まされて、滿場一致を以て、近く全國保育者大會を開かる帝國教育會に向つて賛成と感謝とを表する事になりました。

協議題も尤もなことゝて、直ちに可決し、次の談話題に入りました。京都、神戸のそれも結構に伺ひましたが、特に岡山の折井氏の僞らず飾らざる御話に感服致しました。就中お猿が其の子を哺育するあたりや、兎や鳩と幼児との關係や、砂場の日蔽として、絲瓜を作つて失敗し、絲瓜の個性を尊重してやらなくてはならぬ。云々と結んだあたりは何とも言へぬ味がありました。これこそ實感を握つての御話でかうした日課を送らるゝ其地の保育が見たくなりました。

第二問は神戸市の獨り舞臺で、年若な保母が代表して御説明でしたが、成程、身體検査も知能のそれもかうして實際の保育の上に生かして使はれたなら

苦勞して調査する甲斐があると思ひました。

この時、日本幼稚園協會と、大分保育會とから祝電があり、その披露を拍手して喜びました。

此處にて食事休憩となり、この時控室の廊下にパン店の開かれたのは便利でした。午後は一時から開會となりました。

研究題について、神戸市の永年の御研究を纏められた御説明がありました。大要を申しませうなら、フレーベルの大精神とモンテッソーリの訓育法と倉橋先生の相互生活を重ぜらるゝ點と、檜崎先生の美的陶冶とによりて保育したいと思ふが、猶劃一を避くるために嚴密なる心身の査定をして、完全に進みたい。……云々のやうに承りました。

また、幼稚園の仕事の全部に互る廣汎な問題を、まだ年若い方が諄々として説かるゝのを、田舎出の私は、呆氣にとられて靜聽した事でした。

次に、十分間演説では、大阪の桃園幼稚園の糞便査は、夏休中に行はれ、其の結果も整理して居られるとか伺ひましては、實に、大なる熱心と努力を要する大切なる御研究で、これは、少くとも、醫術に關係の深い方でなくては出來ぬ事だと思ひまし

た。但し、僅かの時間と此の多人數の席上で、實驗をなされやうとしたのは、如何なものでせうか。これは、寧ろ、初めから、會場の一隅又は廊下等に、説明書と共に陳列して置かれたらと、惜しく思ひました。

京都生祥の、結果か過程かといふのは、過程に重きを置かるゝの仰せで、就中、ボール紙細工についての御説明がありました。其の材料は家から折箱等を持ち寄せたり、京極あたりの店から、古箱を集めてなさるか、大層見事な製作品を澤山御持になりこれも前同様に、その時に初めて陳列されましたが、後の方に小さくなつて居つた私にはよく拜見する事が出来ませんでした。

神戸の知能検査云々の御説明については、唯、種の問題につきて、當市が、敏活に實行され考察を怠らぬに敬服し、他日、自分が此の問題を實行しようとならば、も一度靜に委しく伺つてから、著手しようと思ひました。

次に、交換遊戯を見ました。輕快なもの、優しいもの、元氣なもの、滑稽(子供らしい)なもの等、それ／＼面白く拜見しましたが、もし「お前の幼稚園に

どれを探るか」このお尋ねでしたら、私は、「まあ待つて下さい。熟考して見ます」と申上ませう。何故なら、其處に幾分の無理があるように思へましたからです。少くとも、遊戯は子供の自由遊び中から生れなくてはならぬものだと私は思ふからです。妄評は扱て置き、樂器に唱ひ方に、動作に、各不斷の努力と研究とが窺はれて、頼母しく存じた事でした。かうした研究を續けて行かるゝうちには、屹度倭民族特有のリズムに一致したものを得られるであります。

會後 末正幼稚園主の御招待で、四百餘の會員が、オリエンタルホテルへ自動車で運ばれ、贅を盡した御部屋で御馳走になり、フィリップンの音樂を聞くを得たのは、大層人々を樂せました。

思ふに、今日の會は、何等の障礙もなく、各自準備せられた事を順序よく進行されたに止まり、氣焰萬丈とか、乃至は舌端火を吐く底の痛快さのなかつたのを物足りなく思つたのは、あまり慾深い注文でせう。

○膳たけ子氏表彰式

大阪市江戸堀教育會にては、去る十二月四日、膳たけ子氏のために、左の招待状を各方面に發し、盛大な表彰式を舉行しました。日本幼稚園協會からは、土川幹事出席、祝辭のべられました。教育會が主催して幼児教育界に功勞ある人を表彰する事は、實に斯界のため喜ぶべきことで幼稚園協會としても、深く感謝する次第であります。

拜啓

晩秋の候愈々多祥の段奉慶賀候

陳ば西區第二聯合江戸堀幼稚園主任保姆膳タケ子先生明治十四年以來幼児保育の事に従事せられ而も其間四十星霜終始一貫當園に在つて獻身努力せられたる功績を表彰せんため江戸堀教育會主催の許に聯合有志各位の協賛を得て同先生の壽像を建設し來る十二月四日を卜し之が表彰式を舉行致度候間御多忙中恐入候へ共萬障御繰合せの上同日午後一時左記式場へ御出席の榮を得度此段御案内申上候敬具  
大正十年十一月二十日

江戸堀教育會長 金澤 仁作

西區第二聯合有志總代 酒井猪太郎

式場 西區江戸堀南通四丁目江戸堀幼稚園内（江戸堀南通四丁目

電車停留所東入）